



こうざき

議会だより



2024

第138号

5月1日

発行・神崎町議会 編集・議会広報編集特別委員会 ☎289-0292 千葉県香取郡神崎町神崎本宿163 ☎0478(72)2115

祝 御入学



米沢小学校



神崎小学校



神崎中学校

第1回定例会・第2回臨時会 P2
令和6年度予算可決 P4

一般質問 P9
議会の動きなど P14

令和6年第1回定例会

令和6年度予算を可決

～過去2番目の大型予算 道の駅の改築・周辺整備が進む～
一般会計33億2,500万円 対前年度比0.5%の増



議会(議案採決)の様子

令和6年第1回定例会は、3月5日から15日までの11日間の日程で開催され、議員発議による神崎町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正や専決処分の承認、神崎町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正など、また各会計の補正予算及び令和6年度予算などの議案が審議され、全18議案すべてが承認、可決されました。一般質問は5名の議員が行い、道の駅周辺整備事業など、町政全般について活発な議論が交わされました。また、3月25日第2回臨時会が開催され、道の駅改修土木工事2件の契約変更が議決されました。

議案等の概要

◎神崎町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定(発議案)

平成15年度から減額していた議員報酬月額を減額前の額に改正するものです。

◎専決処分の承認(神崎町手数料条例の一部を改正する条例)

地方公共団体の手数料の標準に関する政令に定められている手数料の標準額の見

直しが行われ、戸籍法に係る手数料を徴収する事務および金額を新たに定めるなど、戸籍法の一部改正の規定を踏まえた所要の規定の整備を行ったものです。

◎神崎町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例の制定

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の公布に伴い、本条例中の条番号及び引用条文を改めるものがあります。

◎神崎町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

乳幼児健診に伴う医師の報酬額を日額30000円に改正するものです。

◎神崎町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

地方自治法の一部を改正する法律の公布に伴い、会計年度任用職員への勤勉手当の支給が可能となったため、該当部分を改めるものです。

◎職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定

地方自治法の一部を改正する法律の公布に伴い、会計年度任用職員への勤勉手当の支給が可能となったため、該当部分を改めるものです。

◎神崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

国民健康保険税の「後期高齢者支援金分」の賦課限度額の引き上げと、低所得者に対する軽減判定基準の引き上げをするものです。

◎神崎町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部改正に伴い、条番号が変更となるため、本条例中の引用条文を改めるものです。

◎神崎町介護保険条例の一部を改正する条例の制定

令和6年度から令和8年度を対象とする第9期神崎町介護保険事業計画を作成し、介護サービス利用推計を行い、今期3年間の介護や予防に係る費用の総額を算出し、保険者負担額を算定して標準月額5500円から6500円に改め、また、介護保険法施行令の改正により保険料の標準段階と標準乗率が9段階から13段階に見直されたことにより、算定した標準月額を基に区分に応じた保険料とするためのものです。

◎令和5年度神崎町一般会計補正予算(第7号)

既定予算に1億730万円を減額し、総額を35億5000万円とするものです。主な内容は、歳入では、町税が2799万円、地方交付税が2億729万1千円、地方創生臨時交付金が2436万円の増額、歳出では財政調整基金積立金に1013万8千円、公共施設整備基金積立金に4932万6千円、物価高騰対応重点支援給付金給付事業がごども加算含め2215万円などです。その他の補正につきましては、歳入・歳出とも、事業費の確定などに伴う減額が主なものです。また、町道成田神崎線道路整備事業など7事業について、年度内の完了が見込めないことにより、繰越明許費を設定します。また、道の駅改修事業にかかる継続費の補正があり、事業完了が7年度に変更され、総額が16億3525万5千円に増額されました。

◎令和5年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

既定予算に800万円を減額し、総額を7億4865万円とするものです。主な内容は、高額療養費が若干増えているが、被保険者が減少しているため、総医療費が減少し、800万円円減額するものです。

◎令和5年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

既定予算を558万円減額し、総額を6億9400万円とするものです。主な内容は、歳入は、国、県等の負担金・補助金の額が確定したための補正で、歳出は、施設介護給付費を1000万円増額するが、他の介護給付費が減少したため、保険給付費総額を500万円減額するものです。

◎令和5年度神崎町水道事業会計補正予算(第2号)

圏央道パーキングエリア設置工事及び道の駅建設工事

の工程変更に伴い、資本的支出の建設改良費897万3千円を減額し、消火栓設置負担金として資本的収入の負担金102万2千円を減額します。

また、工事に伴う消費税申告額として、収益的支出の営業外費用81万6千円を増額するものであります。

◎工事請負契約の変更に
ついて(第2回臨時会)
令和5年12月8日議決の

道の駅改修土木工事(神崎PA接続部造成)契約の工期を令和7年1月31日まで延長変更するものです。

◎工事請負契約の変更に
ついて(第2回臨時会)
令和5年12月8日議決の

7年1月31日まで延長変更するものです。

令和5年度会計別予算

(※1万円未満四捨五入)

会 計	予 算 額
一 般 会 計	33億2,500万円
国民健康保険事業特別会計	7億2,300万円
介護保険事業特別会計	6億9,900万円
後期高齢者医療特別会計	1億 220万円
小 計	48億4,920万円
水道事業会計(収益的収入)	2億2,273万円
水道事業会計(収益的支出)	2億1,723万円
水道事業会計(資本的収入)	146万円
水道事業会計(資本的支出)	6,276万円

令和6年度

一般会計ほか4会計の予算を可決

令和6年度予算は3月5日に上程され、6日に総務文教常任委員会、7日にまちづくり厚生常任委員会で審議を行い、14日に各常任委員会委員長による総括質問と討論・採決が行われ、すべて原案のとおり可決されました。

◎令和6年度一般会計予算

予算総額は33億2500万円、前年度比1500万円0.5%増となりました。これは、神崎PA（仮称）の整備に合わせた道の駅改修事業、町道成田神崎線を始めとする町道整備・改良事業の実施に加え、行政システムの全国平準化にかかるシステム改修による事業費の増が要因です。また、保育料無料化及び小中学校の給食費の無償化、高校生までの医療費助成など、子育て世帯の支援についても、引き続き実施していきます。

万円で、前年度比1000万円1.4%減となりました。これは、団塊の世代が後期高齢者医療へ移行し、被保険者の減少を見込んだものです。

予算総額は1億2200円で、前年度比470万円5.4%増となりました。これは、国保から後期高齢者へ被保険者が移行、増加し、主な歳出である千葉県後期高齢者医療広域連合への納付金が増したためです。

◎令和6年度神崎町介護保険事業特別会計予算

予算総額は6億9900万円、前年度比1430万円2.1%増となりました。これは、近年の介護保険サービス利用者の実績を踏まえて計上しました。また、地域包括支援センターでは介護予防のほか、高齢者への総合的な支援を行います。

水道事業会計は、収益的収入が2億2273万8千円、支出が2億1723万7千円です。また投資的収支である資本的収支は、収入が145万5千円に対し支出が6276万3千円となり、不足する財源は、損益勘定留保資金などで補填します。

令和6年度の主な事業等（※1万円未満四捨五入）

◎令和6年度神崎町国民健康保険事業特別会計予算

予算総額は7億2300万円

◎令和6年度神崎町後期高齢者医療特別会計予算

令和6年度の主な事業等（※1万円未満四捨五入）

一般会計	・子育て応援事業(子ども商品券)	1,977万円
	・子育て支援拠点事業	357万円
	・保福祉タクシー利用助成事業	541万円
	・道の駅改修事業(土木工事)	2億7,788万円
	・町道成田神崎線道路整備事業	1億6,774万円
	・町道毛成堀籠線道	5,116万円
	・準用河川神崎川護岸(右岸)整備事業	6,930万円
	・神崎ふれあいプラザ空調機器改修工事	5,387万円
国民健康保険事業特別会計	・保険給付費(療養諸費、高額療養費等)	5億1,088万円
介護保険事業特別会計	・保険給付費(介護サービス等諸費)	6億5,880万円
	・地域支援事業(介護予防等)	1,785万円
後期高齢者医療特別会計	・後期高齢者医療広域連合納付金	9,587万円
水道事業会計	・道の駅構内配水管布設工事	1,095万円
	・配水ポンプ整備工事	242万円

総括質問

総務文教常任委員会



池田委員長

問 デジタル田園国家構想交付金により行われる事業を教えてください。

答 地方自治体がデジタル技術を活用し、地方の活性化や行政・公的サービスの高度化・効率化を推進するため、国がデジタル実装に必要な経費などの2分の1を支援する交付金です。1市町村で5事業まで申請できるため、今回は①スマート農業推進事業②IT/ICT公式アカウント機能拡張事業③多言語対応ごみ分別促進アプリサービス④観光情報デジタル化推進事業⑤電子黒板の活用によるICTの効果的活用とデジタル化の促進事業の5つの事業を申請しております。



総務 断熱用二重窓

問 住宅用窓の断熱改修補助金を説明してください。

答 地球温暖化対策の推進及び電力の強靱化の一環として住宅用窓の断熱改修に対して補助金を交付するもので、補助金の内容としては工事費の4分の1、上限額は8万円となります。町民自らが居住する住宅で、1つの住宅に対して1回に限り交付するもので、1居室単位で外気に接する全ての窓を断熱性能が高い窓に改修する場合に該当するものです。

問 固定資産の評価替えは、どのように行われていますか。

答 固定資産の評価替えは3年に一度見直しを実施しています。令和6年度は基準年度に当たり評価替えの年になります。

土地については、令和5年1月1日時点で町内54地点の不動産鑑定を実施し価格を求め、更に令和5年7月1日までの半年間に地価が下落した地域については、その下落状況を反映して修正し評価額を決定します。

また、家屋については建築物価の変動を反映し決定された評価基準に基づき決定します。新築及び増築の家屋については、国が示した令和6年度評価基準に基づく評価となります。既存の家屋については、建築物価の変動を考慮し、経過年数に応じて価値の下落を反映させ評価額を決定します。

問 国保会計財政調整基金の残高はいくらあり、使用

計画はあるのか。

答 令和4年度末の基金残高は1億7447万1千円で、5年度の当初予算から6年3月の補正予算までに計上した基金取り崩し額の合計が2685万2千円、積立額が1562万円となり、予算上の年度末の基金残高は1億6323万9千円となり、4年度末残高と比較して1123万2千円の減額となる見込みです。使用計画は作成しておりませんが、国民健康保険事業の運営に関する協議会等の場で検討していきたいと思っております。

問 ふれあいプラザ空調機器改修工事の概要を説明してください。

答 工事箇所はふれあいプラザの保健福祉館で対象としている部屋は「保健福祉課事務所」、「集団指導室」、「機能訓練室」、「調理実習室」、「相談室」、「診察室」、「廊下」、「玄関」を対象に改修工事を実施します。

各部屋は天井埋込式の室

内機とし、室外機については屋上と施設裏側への設置を予定しており、プラザ利用者からは見えないように配慮した設計となっております。

まちづくり厚生常任委員会



椿委員長

問 こども商品券事業は、継続化しますか。

答 こども商品券事業は、令和4年度に一度行っており、今回二度目になります。令和4年度は、18歳までの児童1人当たり1万円分を交付しました。令和6年度につきましては、対象とする児童の年齢は変えずに、一人当たりの交付額を3万円分に拡大します。前回と同様、国の交付金（地方創生臨時交付金）を活用した臨時的な事業です。

問 空き家バンク利用促進に向けての改善策はあるのか。

答 現在、空き家の登録が

ます。

ない状況が続いております。利用促進については、令和6年度の固定資産税の納入通知書を郵送する際に、空き家バンクに関する文書を同封いたします。また、町広報誌へのPR記事の掲載などを行ってまいります。なお、民間企業が運営する空き家バンクに本町のページを作成してもらっており、空き家の活用を図っております。

問 毛成橋が車両重量2トン規制がかかっているが、早期着工はしないのか。

答 町道毛成堀籠線につきましては令和6年度より工事着手してまいります。初年度は道路拡幅のための造成工事を実施しますが、これは橋の工事に必要な大型クレーンの進入路を確保する目的もございます。つきましては、橋の工事のための準備工事を6年度より着手してまいりますので、毛成橋の架け替え工事につきましても早期着手に努めてまいります。

問 水道事業は何人の職員で運営され、より美味しい水道水へどんな取組みをしていますか。

答 水道事業では、現在8名の職員にて運営を行っております。内訳としまして、常用雇用職員6名、パートタイム会計年度任用職員2名にて構成されています。美味しい水道水への取組みですが、平成27年の第二浄水場稼働開始に伴い、運転職員の夜間常駐による水質監視体制の強化を図るとともに、監視データのグラフ表示化を行い、先読みによる薬品注入量の適正化を図っております。

のうち、町道成田神崎線の予算案に対し、反対いたします。この町道成田神崎線は、平成22年度から着手し、令和6年度で15年目を迎えます。令和5年度の予算では、約1億8千万円。また、令和4年度までにかかった事業費は、2億6400万円となっております。着工当時の総事業費は約8億6400万円を見込み事業を開始したと聞きます。しかし14年経った今でも、未完成であり、先の見えない事業となっております。令和6年度予算案には、約1億6700万を超える予算が計上されております。よって、

一般会計の町道成田神崎線に係る予算案に対し、反対いたします。期間が答えられないと云うことは、計画が立たない、つまり計画がないと云うことです。計画が無ければ予算は立ちません。町民に説明が出来ないのです。以上を持ちまして、私の反対討論といたします。

反対 鈴木 司 議員
(要旨)



問 オーガニック推進事業の取組内容を説明してください。

答 農林水産省が進めている「みどりの食料システム戦略」に位置付けられた、有機農産物の生産拡大を地域ぐるみで行っていく事業となります。来年度の取り組み内容としては、学校給食米の有機化を図るため、現在米を供給して頂いている法人や組合に対して、オーガニック米の作付けをお願いし、有機農産物生産農業者数と、作付面積の拡大を図る予定となっております。



毛成橋の様子

討論

反対 池田 孝幸 議員
(要旨)



令和6年度一般会計予算

反対要因は以下の3点です。1点目は、町道成田神崎線の工期および完成予定が示されない事。2点目は、今後の実施予算及び総予算が示されていない事。3点目は、令和5年度の土木・道路橋りょう費、町道成田神崎線の道路整備事業の繰越明許費5742万円に対し、不明瞭な答弁であった事。以上この3点を持って、

令和6年度一般会計、発酵マラソンの予算案に対し、反対いたします。令和元年、樺町長の初当選の公約で始まった発酵マラソンは、新型コロナウイルスの影響で、第1回開催は令和4年5月に実施され、第3回目の開催は令和6年5月19日で実施予定です。しかし、コースにあたる近隣町民からは、幾つかの苦情が

私宛に寄せられています。道路案内担当者の対応の悪さ、町の商店がほとんど潤っていないこと、また、イベントの経費が年々大きくなることへの懸念などです。また、発酵マラソンへ

町民参加が少ないことです。小中学生合わせて、これまでの2大会で1割もランナーとして走っていない大会に町から毎回800万から1千万円の補助金が支払われています。

昨年の12月定例会の一般質問で、町民が本当に望んでいる「イベント」なのか、3度目の「発酵マラソン」終了後、町民に対して、今後の継続を問うような「アンケート」を実施する予定があるのか質問しましたが、いずれ考えたいとの回答しか返って来ません。町民が真に望むことに予算を付け、実施するのが行政の仕事であり、3回実施したあと、実績を踏まえ町民の意思を確認する時期が来ていると思います。

以上の状況を鑑み、一般

会計における発酵マラソンに係る予算案に対し、私の反対討論といたします。

賛成 椿 浩一 議員

(要旨)



令和6年度の一般会計当初予算の総額は、33億2500万円と、前年度と比較

して0.5%、1500万円の増額となりました。これは過去2番目の予算規模です。予算編成に当たっては、事業の効果、優先度、重要性、何より計画の継続性を十分検討すると共に、予算配分硬直化防止、物価等高騰の影響を見込み、本当に必要な経費を精査し、今より一歩前へ、町民が希望ある将来を描けるような予算編成となっております。

主要事業としては、令和5年度から続く神崎PA

(仮称)の整備に合わせた「道の駅改修事業」が筆頭事業であり、令和5年度から7年度の3か年で16億3千万円余りの継続費を組んでおります。そして、重点

事業である子育てを行う世帯の支援のため、「子育て応援事業(こども商品券)」が新たに加わりました。また、各種、応援給付、支援者給付、医療費助成、保育料無料化、給食費の無償化等は、今後も必ず継続していく必要があります。

福祉事業では、高齢者ならびに、障害者に関わる支援事業の更なる充実を図ると共に、今後、より一層の高齢化率の上昇が見込まれる状況において、高齢者が地域で自立し、生きがいを持つて暮らせるまちづくりを目指し、地域福祉計画・障害者福祉計画・高齢者福祉計画などの各計画を策定しています。

教育関係では、「発酵マラソン」に加え、町民運動会に代わる「ウォークラリー大会」が計画されてお

ります。また、町民の安心安全のため、地区で設置する「防犯カメラに対する補助」や「自主防災組織の資機材に対する助成」も引き続き進められております。

農業関係においては、新たに「オーガニック推進事業」が加わり、農作物に付加価値を加えるとともに、これまで継続してきた「発酵によるまちづくり」にも繋がる事業として期待されます。また、道路インフラ

においては、町道3路線を柱にし、成田神崎線の移転補償工事・道路改良工事・用地購入、神宿松崎線、毛成堀籠線の用地購入など、いままでない積極的なアプローチを取入れ、あらゆる角度から戦略的な交渉等を行うことで大きな成果を期待します。また事業の財源については、国、県の交付金・補助金を積極的に活用し、財源措置のある起債

や基金をバランスよく使用し、継続的に必要な事業には町単費を積極的に投入し健全財政を保ち、持続可能

な予算編成となっております。特別会計においては、国民健康保険事業特別会計では、加入者の減少から一般会計からの繰入金金は減少している。一方、介護保険事業特別会計及び後期高齢者医療特別会計では、高齢化が進むと共に一般会計からの繰入金金は増えておりま

す。予算規模としては、前年度比で、国民健康保険事業特別会計は1千万円の減、介護保険事業特別会計は1430万円の増、後期高齢者医療特別会計は520万円の増となっております、

今後も引き続き病気の予防等に努め、医療費や介護給付費の抑制を図る必要があります。

水道事業会計では、前年度比で、水道事業収益が県補助金58万円の減、水道事業費用が修繕費等で504万円の増、資本的収入が消火栓設置負担金により43万円の増、資本的支出が工事の減により255万円の減となっております。その中で、支出削減に向け自分達で出

来る工事や修繕は、積極的に行うべく、積極的に確認した。災害時に強く、24時間体制で管理運営され、安心安全な水道水を供給し続けることが水道事業の使命であることもあわせて確認しました。

新年度予算は、健全財政を維持しつつ、道の駅改修事業を筆頭に、ハード、ソフト、そして乳児から高齢者、障害者に至るまで、誰一人として取り残さない、行き届いた予算であり、誰もが安心して暮らせる住みやすい神崎町を作っていくために必要なものであり、大変評価出来るものであります。が、すべては、この予算の内容について、しっかりとやりきるといふ強い意思を持って執行して頂きたい。以上、私の要望も踏まえ賛成討論といたします。

第1回定例会・第2回臨時会 審議結果 賛成=○ 反対=× 議長=—
(議長は、採決に加わりません)

議案番号	議案名	議決結果	池田孝幸	鈴木司	椿浩一	大原秀雄	荒井葉一	鈴木節子	石橋伸一	高橋正剛	宝田久元	高柳智
発議案第1号	神崎町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—
第1号	専決処分の承認を求めることについて(神崎町手数料条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第2号	神崎町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第3号	神崎町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第4号	神崎町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第5号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第6号	神崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—
第7号	神崎町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第8号	神崎町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—
第9号	令和5年度神崎町一般会計補正予算(第7号)	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第10号	令和5年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第11号	令和5年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第12号	令和5年度神崎町水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第13号	令和6年度神崎町一般会計予算	原案可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—
第14号	令和6年度神崎町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第15号	令和6年度神崎町介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第16号	令和6年度神崎町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第17号	令和6年度神崎町水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第1号	工事請負契約の変更について(道の駅改修土木工事(神崎PA接続部造成))	原案可決	×	×	○	欠	○	○	○	○	○	—
第2号	工事請負契約の変更について(道の駅改修土木工事(浄化槽整備))	原案可決	×	×	○	欠	○	○	○	○	○	—

災害対応に機能別 消防団員制度導入が不可欠

正剛員
高橋議



とを課長は知っていましたか。
総務課長 成田市の状況につきましては、把握しておりませんでした。

問 全国的に、1952年をピークに、様々な理由で消防団員が減少し続けており、活動や時間を制限したり、特定の災害種別において活動し、消防団の活動を補完する機能別消防団員制度を

問 当町は、成田市に常備消防を委託しているため、成田市の状況を把握していただき、早急に機能別消防団員制度を導入して下さい。
私は以前から女性消防団員の復活を要望しております。特に女性の持つソフト面を生かした後方支援、メンタルケアへの活躍が期待されております。なぜ女性消防団員制度がなくなつたのか質問致します。

当町は導入していますか。
総務課長 本町に機能別消防団員制度はありません。成田市消防団は導入しておりますが、香取管内で導入している自治体はないので、近隣の状況を見ながら検討したいと考えています。

総務課長 女性消防団がなくなつた経緯は、手元に資料がないのでお答え出来ませんが、全国で消防団員が減少している反面、女性消防団員数は増加しておりますので、女性消防団員につきましても、慎重に検討してまいりたいと思います。

問 当町も消防団員が12名定員割れしておりますが、成田市も84名定員割れしているこ

とを課長は知っていましたか。
総務課長 成田市の状況につきましては、把握しておりませんでした。

カーボンニュートラル への取組みについて

問 当町はゼロカーボン宣言を表明しておりませんが、どのような取組を考えていますか。

町民課長 神崎町地球温暖化対策実行計画を策定して町の管理施設のCO₂排出量削減を行っております。令和元年度から12年度までに15%削減を目標に、令和4年度末実績として、2%削減という状況です。

問 国が目標としている2050年までに実質ゼロは達成出来そうですか。
町民課長 今後も対策を進めながら出来る限りゼロに近づけるようにと考えております。

問 CO₂排出ゼロは出来ないの、これを吸収させる方法はあるのか。
町民課長 現在計画に盛り込まれておりませんが、今後検討致します。

問 CO₂吸収を考えると実質ゼロカーボンは達成出来ない

問 増設しない理由は何でしょうか。
まちづくり課長 設計業者の設計に入っていないかつたという事で、EV充電器につきましては、運営事業者で運営しておりますので、道の駅工事の行程を鑑みながら、運営



役場下にある資源物回収所

いので、自然豊かな神崎町です。CO₂の吸収方法を考え、ゼロカーボン宣言をしては

業者と増設の調整検討を進めていきます。

資源ごみ回収方法の 変更について

町民課長 CO₂削減を進め目標を達成させながら先に進みたいと思っておりますので、現在、ゼロカーボン宣言までに至つてない状況です。

問 今年になって急に、段ボール、布類は可燃ごみ回収に出さず、資源ゴミ回収所へ搬入して下さいとの案内がありました。高齢者や運転免許を持たない方々など、資源ごみ回収所へ持込めない方もいらっしゃるの、月1回でも町として資源ごみ回収してはどうですか。

問 道の駅工期延長の説明時、EV充電器増設の計画はないとの説明でしたが、国は、自動車からのCO₂削減の為、EV車普及充電インフラ整備目標を2030年までに公共用普通充電器21万基、急速充電器3万基を目標にして

町民課長 月1回で業者委託した場合、概算で200万円程度の費用が必要ですので、予算を確保しながら精査・検討してまいりたいと思います。

まちづくり課長 ただいまの目標については、把握しておりませんでした。

町民課長 月1回で業者委託した場合、概算で200万円程度の費用が必要ですので、予算を確保しながら精査・検討してまいりたいと思います。

再確認 町の防災

石橋 伸一
議員



問 能登半島地震が起きて、町の防災について見直しや確認をしましたか。

総務課長 速やかに防災体制を整えることができるよう、災害時における職員の動員や情報共有、伝達手段の確認、備品内容の確認を改めて実施しているところです。

問 シロキヤ倉庫前の内水の原因と対策はどのようになっていますか。

まちづくり課長 神崎大橋際の交差点から町内方向に向けた国道356号の法面を受けける排水かと思えます。現在、埋まっているような状態です。機能復旧を香取土木

事務所へ要望しており、土木事務所も前向きに進めていく方向で回答をいただいています。工事を実施するための調整や工法の段取りを整えれば、発注、施工と進めることとなっています。また増水が発生する台風時期の前には施工できるよう要望していきます。

問 神崎川から本宿4区方面への逆流対策は、どのようになっていますか。

まちづくり課長 神崎川の水位を抑えることが非常に大切になってくると思えます。現在、松崎第2強制排水機場の除じん機を5年度と6年度で改修を進めていますので強制排水の機能を保持することで神崎川の水位を抑える方向で進めています。

問 要配慮者の避難所とはどんな場所ですか。

保健福祉課長 高齢者や障害などで配慮や支援が必要な方です。避難生活において特別な支援、専門的な支援が必要な方が、一般の避難所とは別に特別に開設する避難所です。介護保険の要支援、要介護認定を受けている方は、約300人います。障害のある方は約300人います。そのうち在宅で重度の障害のある方は、約80人います。役場職員の中で、要配慮者に対応する班は編成されていますが、有事の際はそれでは、足りないので、避難されている方の中からご協力いただくことが必要になってくると考えます。

問 ハザードマップの内水マップでは、神崎地区はほとんどの地区が浸水するエリアになっていますので機能分散の観点から、米沢小や旧町民体育館に大規模な備品倉庫を作つてはどうですか。

町長 米沢小には備蓄倉庫もありますが、それだけでは足りないということがあれば、旧町民体育館のある敷地

を使った備蓄倉庫も検討する必要がありますのかなと考えられています。



災害時の強い味方

問 災害に強い町づくりとして、ドローンや重機の運転資格の取得へ補助を考えてみてはどうですか。

総務課長 東日本大震災の際にも、営農組合の皆さんに一部災害復旧の応急処置等、ご協力をいただきました。現在、資格取得の助成は、検討しておりません。近隣の自治体の状況等を見極めながら、人材育成基金の有効活用も踏まえ検討してまいりたいと考えています。

問 文化財調査の状況は、ど

のようになっていきますか。
まちづくり課長 2か所実施しました。遺構の存在や出土状況について確認をし、県の文化財課へ報告しました。詳細の調査、ハケで遺構を掘るような調査までは行わなくてもよい形になっています。



上空から見た成田神崎線

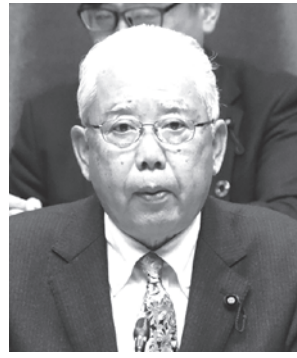
問 移転工事はできないか。
まちづくり課長 宅内排水の関係の協議が終了しましたので、移転が早期に行われるよう努めたいと思います。

問 今後の予定はどうなっていますか。
まちづくり課長 事業全体がつかめるような、年度で割った全体計画をこれから精査しながら作つていこうと思えます。

をう
町政
問

「野球しようぜ」大谷選手が 小学校2万校にグローブを寄付

葉一
荒井 議



問 町民野球場は毎週土日に少年野球が練習に使用し、年に何回か大会が開催され、老人クラブのグラウンドゴルフに支援学校の授業等毎日のように利用されています。老朽化により野球場として好ましくない状況ですが、何か対応しましたか。

教育課長 周辺ネット破損箇所やネットを支えるコンクリート柱が、経年劣化で危険な状態で、更新が必要とのアドバイスと見積もりを取っております。

問 バックネットのシートの破損や一塁側、三塁側のベンチ屋根の付け根が錆びてしまい原

型がほぼないような状態で大風でも吹いたら、錆びた部分が発火する原因にもなりますが、その辺は確認していますか。



破損箇所が目立つバックネット

教育課長 現状は把握しておりません。

問 私の選挙公約は「子供からお年寄りまで安心・安全なまちづくり」です。改修の見積もりを取ったとのことですが、着工はいつ頃になる予定でしょうか。

教育課長 令和7年度の当初予算、もしくは補正予算となります。先に申し上げたとおり、危険性があるとのことなので、極力早い段階で施工できるように予算措置が必要と考えますので、その際はご審議いただければと思います。

大貫地区に 正体不明の建物

問 F&A金属株式会社とは、どのような会社なのか教えていただきたいと思えます。

町民課長 蓄電池に含まれます鉛のペーストや、塊である鉛グリットを溶解炉で精錬して、インゴット化(板状)にして販売を行う事業内容です。

問 水は使用しないのですか。

町民課長 精錬をする溶解炉の冷却用に使用する水のみで、循環して使用し、基本的にそのまま排水されることなく、施設から排水される水に関しては、雨水のみとい

うことで、届出が出されていません。



F&A金属株式会社(大貫)

問 煙は、どうでしょうか。

町民課長 溶鋳炉から出るガスは冷却され、そこからは何も出る物はありません。煙突として排出する箇所は1か所です。

問 煙から出るものには害はないのでしょうか。

町民課長 いろいろな不純物は、配管などで浄化されることなので、心配はないと考えています。

問 地元民への説明の場は。

町民課長 住民説明の場は会社の方も前向きに検討していただけたらということ、聞いております。

3年前に不法投棄された武田地先の盛土について

問 周辺の水質検査は何度かしましたか。

町民課長 河川につきましては、毎年、定期的に水質検査を実施しています。

問 湧き水を検査してみてもいいでしょうか。

町民課長 当該土地が一度、係争が終了しており、無断で検査することは、問題もあり、直接採取することは、考えていません。

をう
町政
問

災害避難所となる 学校体育館にエアコン設置を

節子 員
鈴木 議



問 災害が起きて、避難するとなれば、まず小中学校の体育館が使われることが多い。しかし、体育館は夏は暑く、冬は寒い。災害の復旧は水道より電気の方が早いので、小中学校の体育館にエアコンを入れることを早急に考える必要があるのではないか。

総務課担当課長 学校体育館へのエアコン設置は非常に有効だと考えていますが、最初に開設する避難所はふれあいプラザで、令和6年度当初予算で空調工事5300万円計上しています。学校体育館の開設はその次で、財政負担を考えて優先順位を決めて判断していきます。

問 ふれあいプラザだけでは、避難者数に対して断然足りない。学校体育館へのエアコン設置はなるべく早くするべきと思う。お金もかかるが、各種交付金や事業債の活用は考えているか。

教育課長 空調工事に係る大規模改修事業で国庫補助金をいたどくのが一つあり、それと緊急防災減災事業債を使つて持ち出し分を少なくすることも考えられます。



神崎小体育館

問 学校施設環境改善交付

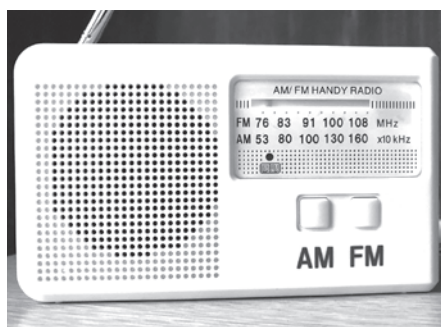
金と地方債を組み合わせる場合もあると聞いたが。
教育課長 そういう補助金もあります。

問 都市部では、マンションを建設する際、井戸を二か所設けることがあると聞く。避難所でも水道が使えない場合、井戸があれば助かると思う。電動と手動両方使えれば、なお便利かと。
総務課担当課長 現在、災害避難所で断水が起きた場合は給水タンクの設置を考えています。古原浄水場から水を運び給水する訓練も毎年実施しています。

体育館のエアコンは教育上必要ではないか
問 これまで夏の暑い時期は、プール授業となってきたが、今はプールもできない場合もあると聞くが。
教育課長 熱中症警戒アラートが発せられた段階で、プールも含めて屋外の運動は禁止となります。

問 アラートが連日のように出た場合は、体育の授業は一切なしになってしまうのか。体育館にエアコンが利いていればできるのでは。
教育課長 予算面から難しい状況です。ほかにスポットバズーカという強力冷風を部分的に送る装置もあります。二校一億円以上もかかり、それも難しい状況です。

AMラジオ放送は停波されてしまうのか
問 そもそもFM波への転換はまだ多くのリスナーに伝わっていない。町は広く知らせていく必要はないか。
総務課担当課長 これは民間のAM停波の話で、NHKの今後3年間の経営方針ではAMラジオは継続するとのことで、町民への影響はないと考えています。



電池で長く稼働するラジオ

問 災害時には地形により届かないFM波より、電波が遠くまで飛ぶAMラジオだけが被災者の貴重な情報源となる。それを民放各社は経営安定を理由にFM放送への

転換を打ち出し、放送を休止し、一部実証実験まで行っていたのを町は知っていたか。
総務課担当課長 この質問を受けて調べたところ、総務省の特例措置を受けて、AMラジオ局が影響を検証する実験中だが、半年後にはまた、AM電波が流れます。

問 将来、NHKもAM波を停波することはないか。
総務課担当課長 NHKは放送法の中で、AMラジオを業務としています。AM波を廃止する場合は、国民がFM波を聞けるように、FM基地局を設置する必要があり、経費的な面からそれはないと考えています。

問 将来、NHKもAM波を停波することはないか。
総務課担当課長 NHKは放送法の中で、AMラジオを業務としています。AM波を廃止する場合は、国民がFM波を聞けるように、FM基地局を設置する必要があり、経費的な面からそれはないと考えています。

問 将来、NHKもAM波を停波することはないか。
総務課担当課長 NHKは放送法の中で、AMラジオを業務としています。AM波を廃止する場合は、国民がFM波を聞けるように、FM基地局を設置する必要があり、経費的な面からそれはないと考えています。

大谷グローブは届いたか

宝田 久元
議 員



問 アメリカメジャーリーグ・ドジャースの大谷選手が全国の小学校に3個ずつ寄付したグローブは本町の神崎小・米沢小にも届いているのか。また、どのように使用しているのか。



送られた3個のグローブ

教育課長 昨年の12月25日に教育委員会に届きまして、両小学校に届けました。小学校では、野球という授業がないため休み時間にティーボールを使ってキャッチボールをしています。

問 学校では野球の授業がなく、グローブも3個なので、神崎エンジェルスに貸し出したらどうか。

教育課長 少年野球チーム・エンジェルスの関係者から、借りることはできないかと話聞いています。

危険な通学路は

解消したのか

問 全国で危険な通学路は7万6千か所あると発表している。

まちづくり課長 神崎町には14か所ありました。すべて現在は対策済みです。

問 町道武田大貫線の全面舗装改修は考えていないのか。

まちづくり課長 残土の搬入で路面状況は悪いようなので、現場の状況を鑑みながら、今後、施工計画を進めたいと考えます。

毛成橋の架け替え工事は

どうなっているのか

問 大須賀川に架かる橋で毛成橋が一番老朽化している。架け替えにかかる経費はいくらくらい見込んでいますか。また、町道毛成堀籠線のいつ完成予定なのか。

まちづくり課長 毛成橋の工事費用は概算で約1億円で、毛成堀籠線の開通は令和9年3月以降になると思います。

問 令和6年度から用地交渉専門の会計年度任用職員を採用する予算が計上されているが、町道3路線の土地取得は6年度中に完了するのか。

まちづくり課長 用地買収には技術的なものが必要ですので、職員だけでなく専門家に依頼して取得に力を入れたと思います。

道の駅改修計画は

延びたのか

問 国事業の圏央道4車線化でPAを作る計画が2年遅ることになり、道の駅改修計画も延期されるのか。また、改修計画全体事業費はどの位か。

まちづくり課長 昨年12月に工事2件を入札しましたが、圏央道4車線化が2年遅れることに伴い、継続費を繰り越しました。土木費は総額約10億円、その他建築費関係で約6億円ですが、約半分は交付金や補助金充当を考慮しています。

婚活事業の状況は

問 昨年12月に補正予算で75万円婚活事業費として組んだが、現在の状況は。また75万円の収支はどうなっているのか。また、令和6年度当初予算に75万円計上し、事業予定はどうなっていますか。

まちづくり課長 12月に婚活支援事業を行って5組中3組がマッチングし、現在1組が進行中です。予算は婚活イベント会社、ブライダルライアンスへ委託費として支払いました。令和6年度も6月に婚活支援事業を予定しています。

5年振りに開催される

酒蔵まつりの準備は万端か

問 3月17日行われる酒蔵まつりは、鍋店、寺田本家も大分PRしており、まちづくり課長もNHKの番組に出演してPRしてくれていた。天気予報も良く、大勢の人が集まると思うが、準備の状況はどうなっていますか。

まちづくり課長 久しぶりの行事なので、テレビ出演の際には、大勢の方に来ていただけるようPRしました。例年以上のお客様をお迎えできるような準備を進めてまいります。



6万人が訪れた酒蔵まつり

香取広域市町村圏事務組合議会 (臨時会・定例会) 報告(要旨)

1月19日、令和6年1月臨時会が山田支所議場において開催されました。

臨時会では、議案第1号から議案第2号を一括議題とし、提案理由の説明の後、採決に入り、いずれも原案のとおり可決されました。

主な内容は、一般会計及び継続費の補正と監査委員の選任であり、議員選出の監査委員に、東庄町議会議長板寺正範(いたでらまさのり)氏を選任しました。

2月16日、令和6年3月定例会が香取市山田支所議場で開催されました。

議案第1号から第10号を一括議題とし、提案理由の説明の後、採決に入り、いずれも原案のとおり可決されました。

令和6年度一般会計予算は、総額56億4606万8千円で、伊地山可燃物処理施設管理運営業務委託料、施設定期整備工事費、佐原消防署小見川分署庁舎建設

工事及び指令センター共同運用経費負担金の増加等に対前年度比3億1454万3千円増となっています。

後期高齢者医療 広域連合議会報告 (要旨)

2月9日、令和6年第1回定例会がTRPガーデンシティ千葉で開催されました。

定例会では、広域連合議会会議規則の一部改正に伴う発議案が1議案、条例の一部改正が4議案、令和5年度一般会計及び特別会計補正予算、令和6年度一般会計及

び特別会計当初予算の計9議案が審議され、すべて原案のとおり可決されました。

一般質問では、3名の議員から「高齢者保健事業実施計画(データヘルス計画)」などについて質問がありました。主な議案の概要は、個人情報保護に関する条例の制定、職員の定年延長に係る所要の条例改正等です。

令和6年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ33億4529万5千円と前年度比3億3289万円の増額となりました。また、特別会計(保険給付事業分)予算

編集後記

は、歳入歳出それぞれ77億603万4千円と被保険者数の増加に比例し、医療給付費が増加し、前年度比316億5363万5千円の増額となりました。

新緑が目には鮮やかな、5月になりました。議員活動を開始し、早や9か月が経ちます。日々議員活動に追われ、議会における議案の内容を理解するため、経緯経過は勿論のこと、経済状況や行政会計・法律用語、更には町の歴史や地理など、基礎知識から始まり、県や国の行政に対する理解までが求められます。

議員として「権能」を行使するため、議員同士の意見交換や町民対話も欠かせません。更に4つの委員会の委員も兼ね、活動を行っています。日々、議員としての責務を感じつつ、活動して参りますので、皆さまのご理解と、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

広報委員長

池田 孝幸

議会の動き

2 月

- 5日 成田国際空港騒音対策委員会香取・神崎部会(高柳議長、高橋議員、荒井議員)
- 9日 臨時全員協議会
・香取郡市町議会議長会議長・副議長会議(高柳議長、大原副議長)
・千葉県後期高齢者医療広域連合議会(石橋議員)
- 11日 成田市消防出初式(高柳議長、椿議員)
- 14日 北総東部土地改良区代議員会(椿議員)
- 16日 香取広域市町村圏事務組合議会(高柳議長、高橋議員)
- 22日 千葉県町村議会議長会第3回定例会(高柳議長)

3 月

- 1日 全員協議会
- 5日 第1回定例会(第1日)
- 6日 総務文教常任委員会
- 7日 まちづくり厚生常任委員会
- 14日 第1回定例会(第2日)
- 15日 第1回定例会(第3日)
- 19日 戦没者慰霊祭(高柳議長、椿議員)
- 25日 全員協議会・第2回臨時会
- 27日 香取広域市町村圏事務組合臨時議会(高柳議長、高橋議員)

4 月

- 2日 議会広報編集特別委員会
- 14日 北総青少年健全育成剣道大会(高柳議長)
- 19日 区長会議(高柳議長)
- 24日 成田市議会行政視察(高柳議長)
- 23日 議会広報編集特別委員会